令和4年10月18日 教育委員会会議録

- 1 日 時 令和4年10月18日(火) 午後3時00分~午後3時20分
- 2 場 所 10階 委員会開催室
- 3 出席委員 金沢智也教育長、白鳥樹一郎委員、中村篤委員、熊坂香織委員、細谷真紀子委員
- 4 出席者 高橋一実教育部長、板垣裕子次長(兼)管理課長、

山川髙士管理課学校施設整備室長、細谷直樹次長(兼)学校教育課長、 後藤好邦社会教育青少年課長、小関仁美少年自然の家所長、佐藤誠図書館長、 長橋真学校給食センター所長、佐々木信江学校給食センター栄養管理室長、 志済直史商業高等学校事務長、

事務局(管理課職員)

会議次第

- 1 開 会
- 2 前回会議録承認
- 3 議 案

議案第29号 令和4年度教育委員会事務の点検及び評価について

議案第30号 山形市就学予定者等の就学すべき小学校及び中学校の指定に関する規則の一部改 正について

- 4 その他
- 5 日程等
 - (1) 教育委員会の日程について
 - (2) 教育委員会主催(共催)の行事について
- 6 閉会

会議録

- 1 開 会 教育長
- 2 前回会議録承認
- 3 議 案

教育長…それでは、議案第29号「令和4年度教育委員会事務の点検及び評価について」説明 をお願いする。

<管理課長より説明>

教育長…ただ今の説明について、意見や質問等はあるか。

<各委員より「なし」の声>

教育長…それでは、議案第29号について、原案のとおり承認してよろしいか。

<各委員より「はい」の声>

<原案のとおり承認>

教育長…次に、議案第30号「山形市就学予定者等の就学すべき小学校及び中学校の指定に関する規則の一部改正について」説明をお願いする。

<細谷学校教育課長より説明>

教育長…ただ今の説明について、意見や質問等はあるか。

委員…今回の規則一部改正により、大規模校である南沼原小学校の児童が増え、小規模校である宮浦小学校の児童が減少すると考えられるが、児童数についてどのように考えたのか。

学校教育課長…委員のお見込みのとおり、児童数の課題が見受けられる。しかし、地区の取扱いとして沼木地内は南沼原地区として町内会があり、子ども会や避難所などと誤差が生じ、連携に課題が生じていた。この度は、児童数に多少影響を及ぼすが地区と学校との連携を重視したことによるものである。

委員…地区や保護者からの意見はどのように行われたのか。

学校教育課長…地区説明会の実施や保護者とこれから入学する予定の保護者にアンケートを行った際に、概ね賛成との意見をいただいている。

また、南沼原小学校に学区変更後も同様に通い続けたい児童に対してや宮浦小学校へ通うことを希望する児童については、指定校変更制度を活用し、宮浦小学校へ通うことが可能となっている。

教育長…その他意見や質問等はあるか。

<各委員より「なし」の声>

教育長…それでは、議案第30号について、原案のとおり承認してよろしいか。

<各委員より「はい」の声>

<原案のとおり承認>

4 その他

教育長…委員よりその他意見や質問等はないか。

委員…インターネットでの情報だが、令和3年度における学校保健の総計が掲載されていた。 全国的な結果として視力が0.1以下の児童生徒が増えている現状にあると記載があった。山形市における視力低下の課題に対する改善はどのような取組をしているのか。

学校教育課長…集計的には、全国と同様に視力が0.1未満の児童生徒が増加傾向にある。

視力が0.1未満の生徒の割合として、平成30年度と令和4年度の山形市の集計結果の比較としては、小学校の男子は28.4%から32.5%に、小学校の女子は33.1%から37.3%にと増加しており、中学校の男子は54%から58.3%に、女子は61.8%に63.4%に小学校と同様に増加傾向にあると感じている。

コロナ禍で家庭にいる時間や一人一台のタブレット導入により学校での使用頻度も増加したことが視力低下の影響を与えていると考えられる。タブレット導入時にも視力低下が懸念されることに対して、学校でのタブレット使用時間及び使用方法の指導を行っているが、引き続き行いたい。また、家庭へのタブレット持ち帰りや家庭での生活において保護者の支援が必要となる。

保護者への啓発も行っていきたい。

教育長…委員よりその他意見や質問等はないか。

<各委員より「なし」の声>

教育長…事務局よりその他報告等はないか。

<事務局より「なし」の声>

5 日程等

<管理課長より教育長及び教育委員の日程及び教育委員会主催の行事等について説明>

6 閉会 教育長